

JFA U-12ガールズゲーム東北2023 U-12女子サッカー交流大会in福島 実施要項

1. 趣 旨：多くの選手が、それぞれの年代・レベル別に応じた環境で、年間を通じてプレー環境が提供されるよう、「Players First」を念頭におき、U-12年代の女子選手のプレー環境を充実させることに努める。また、さらなる4種と女子の連携強化を目指す。
2. 主 催：一般社団法人東北サッカー協会
3. 主 管：一般社団法人東北サッカー協会4種委員会、一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会
4. 日 程：2023年1月7日(土)～8日(日)
5. 会 場：J-ヴィレッジ
〒979-0513 福島県双葉郡檜葉町山田岡美シ森8 TEL：0240-26-0111
6. 出場チーム：青森県1チーム、秋田県1チーム、岩手県1チーム、山形県2チーム
宮城県4チーム、福島県6チーム
合計16チーム
7. 参加資格：単独チーム若しくは合同チーム
選手は、2022年度小学6年生以下の女子選手とする。また、健康であり且つ保護者の同意を得ていること。JFA未登録選手の参加も可能。
8. 競技方法：
予選リーグ：16チームを4グループに分け、1グループ4チームの総当たりリーグ戦により順位を決定する。最終日はグループ同位チーム同士での順位決定戦を行う。
*リーグ順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち：3点 引分け：1点 負け：0点とする。
但し、勝点が同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。
*順位決定戦はノックアウト方式とする。時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行わず、各チーム3名によるペナルティーキック方式により勝者を決定する。
9. 競技規則：2021/2022 JFA『8人制サッカー競技規則』による。
10. 競技規定：以下の項目については本大会規定を定める。
 - 1) 競技のフィールド
ピッチサイズは縦68、横50m、ペナルティーエリア12m、ゴールエリア4m、センターサークル半径7m、ペナルティーマーク8m、ペナルティアーキ7mとする。
 - 2) 試 合 球
主催者で準備する。
 - 3) 競技者の数
 - ① 競技者の数：8名の競技者（内1人はゴールキーパー）
 - ② エントリー選手は12名以上18名以下
 - 4) チーム役員の数
 - ① ベンチ入りできるチーム役員の数：2名以上5名以下
以下の役職のチーム役員がベンチ入りすることができる。
イ 指導者（男女不問）：監督
ロ 指導者（女性指導者）：コーチ
ハ 審判員（帯同審判・原則として女性又はユース審判員）
 - 5) 交代の手続き
 - ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ③ 交代はインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
注）ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
 - ④ 交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
 - ⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の途中に入れ替わることができる。
 - 6) テクニカルエリア：設置しない。
 - 7) 競技者の用具

- ① ユニフォームは原則正副2着持参とする。対戦によってはビブス着用での対応可能とする。
- ② ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ③ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ④ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑤ ユニフォーム広告についてはJFA ユニフォーム規程に基づき承認された場合のみ許可する。ユニフォームに他チーム（各国代表、プロチーム等）のエンブレム等がついているものは着用できない。
- ⑥ 選手番号については、参加選手ごとに大会登録された番号を使用する。
- ⑦ GKユニフォームについて、フィールドプレーヤーがGKを行う場合のビブス着用でも可とし、ビブスの番号は問わない。

8) 試合時間

- ① 3ピリオド制で実施（12-12-12） インターバルは3分間とする。
- ② 試合時間内に勝敗の決しない場合は、以下の通りとする。
総当たりリーグ戦：引分けとする。
順位決定戦：3名によるペナルティーキック方式にて勝敗を決する。
- ③ アディショナルタイムの表示：行わない。
- 9) 審判員：主審1名、補助審判1名により行う。当該チーム帯同審判員（原則として女性又はユース審判員）が担当する。
- 10) 負傷者の対応：競技中、主審が認めた場合に限り2名以内のチーム役員がピッチ内への入場を許可される。

11. 懲 罰：

- 1) 大会規律委員会：本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- 2) サイドコーチ・異議：ベンチ（監督、コーチ、スタッフ、役員他）が、判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退場処分とし、それ以降は会場からのコーチングは不可とする。
- 3) 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充できる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- 4) JFA 諸規程及び本記載事項のない事例に関しては、本大会規律委員会にて決定する。
- 5) 大会は3分の2以上のチームの参加をもって成立する。

12. 参加申込：

- 1) 1チームあたり選手12名以上18名以内とする。
- 2) 参加チームは、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上、指定された宛先にメール送信すること。
申込締切日 2022年12月16日（金） 必着
- 3) 写真・映像・個人情報の使用についての同意書に代表者が自署捺印し、大会当日本部に提出すること。

13. 参加料：無料とする。

14. 選手証：選手証の確認は行わない。

15. 表 彰：優勝・準優勝・第3位を表彰する。

16. 交通費・宿泊費：宿泊費補助あり（補助上限あり）

17. 傷害補償：

- 1) 試合中の負傷、事故の処置は、当該チームで行うこと。
- 2) 参加者全員が各チームの責任において傷害保険に加入していること。

18. 組合せ：参加チーム確定後、主管協会において決定し通知する。

19. 感染症対策：

- 1) 感染防止について、文部科学省、スポーツ庁、JFA、開催権FAが定めるガイドラインを遵守する。
- 2) 参加チームの関係者及び応援保護者の観戦については、主催者の指示に従い、チームごとに責任を持って対応すること。
- 3) 参加チームでの感染や、開催県はじめ東北各県での感染状況によっては大会を中止する場合もある。

20. その他：

- 1) 各試合競技開始時間にメンバー登録用紙を審判へ渡し試合終了後、試合結果と共に本部へ審判が提出すること。
- 2) ベンチについて
 - ① ピッチに向かって、組合せ番号の若いチームが左側を使用する。
 - ② ベンチでの服装は、プレーヤーと異なる色のもの（ビブス等）を着用する。
 - ③ ベンチに入ることができるのは、登録した選手及び役員のみとする。
- 3) ゴミは各チームで処理すること。
- 4) 大会規程に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- 5) 本要項に規定されていない事項については、本大会主管協会において協議の上決定する。